

12/24五. 3版

従来の保険証利用で窓口負担6円値上げ

厚労省、来年4月に実施

厚生労働省は23日、
マイナンバーカードを
健康保険証代わりに利
用可能にする「オンライン
資格確認システム」を導入した医療機
関・薬局で、従来の保険
証を使う患者の窓口負
担を割高としている措
置について、新たに6
円値上げ（窓口の割負
担）する案を中央社会
保険医療協議会の総会
に示し、大筋了承され
ました。カードの普及
ありきで負担増を押し
付けるもので、来年1
月に省令を改めます。

カードの保険証利用
の登録者は人口の3割
弱にとどまっています。
情報漏えいなどの
不安をよそに、政府は
23年4月からシステム
導入の原則義務化を迫
り、今年10月からは導
入済みの医療機関を受
診した場合、カード利

用者より負担増は6円と
する一方、従来の保険
証利用者は12円（窓口
負担）について、新たに6
円値上げ（窓口の割負
担）する案を中央社会
保険医療協議会の総会
に示し、大筋了承され
ました。カードの普及
ありきで負担増を押し
付けるもので、来年1
月に省令を改めます。

この日の総会では24
年秋に狙っている従来
の保険証の廃止・カー
ドとの一本化に向けて、
従来の保険証利用者は
さらに6円を上乗せし
て計18円の負担増（同
にする）提唱。カード利

用者より負担増の額
は3倍に開きます。
再診時にも新たに6
円の負担増を求めま
す。初診と合わせ来年
4月から12月までの時
限措置とします。また、
システム導入の猶予事
例・期限も決めました。
保険者側の審査から
急な値上げに懸念が相
次ぎ、「一番、迷惑して
いるのは患者だ」とい
う意見が出ました。